

プロジェクションマッピングを用いて洪水浸水想定区域の説明（五ヶ瀬川：延岡市）

- 延岡河川国道事務所では、想定最大規模の洪水浸水想定区域図を公表しました。(H28.8.30)
- 延岡市防災フェスタにて模型に映し出す、プロジェクションマッピングを用いて洪水浸水想定区域図を説明し、避難の重要性を多くの方々に理解していただきました。

- 日時：平成28年11月20日（日）
- 場所：延岡市消防本部
- 主催：延岡市防災フェスタ実行委員会（延岡市）
共催：国土交通省、自衛隊、延岡市自主防災組織連絡協議会 等多数
- 目的：防災フェスタを通じ、自主防災組織やボランティアなど防災に関わる人々、さらには防災関係機関等の連携を強化し、延岡市の目標とする地域防災力の向上を図る。

教訓に学び地域で備える
みんなでまもるプロジェクト

全28団体が参加し、子供連れの家族等の多数の方が来場されました。
子供たちを含め、大人の方々も“楽しく”防災について学んでいただきました。

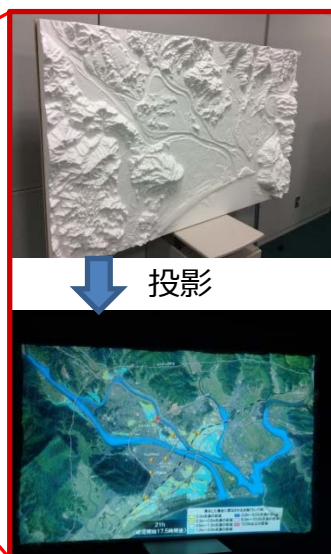


プロジェクションマッピングを用いて洪水浸水想定区域を説明



延岡市長

プロジェクションマッピングを用いて延岡市の模型に洪水浸水想定区域図を映し出し、避難の重要性を説明しました。



投影

延岡市防災推進員による相談コーナー

防災に関する相談コーナーや自主防災組織が未結成な地区の区長への相談コーナーも設けられ、一般住民の方に防災について知ってもらうことや自主防災組織の重要性を話すことで減災意識が高められました。

